

ホクコークリンチャー™ ジャンボ

■種類名：シハロホップブチル粒剤
 ■有効成分：シハロホップブチル-----1.8%
 ■PRTR法指定物質：シハロホップブチル [第1種] -----1.8%

■登録番号：第19793号
 ■毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)
 ■登録初年：1997.12.22
 ■性状：類白色細粒、水溶性パック入り
 1パック50g
 ■有効年限：3年
 ■包装：1kg(50g×20パック)×12袋

【特長】

- 移植後15日～ノビエ3葉期まで処理可能(20個/10アール処理の場合)な中期処理ヒエ用除草剤。
- 畦畔から投げ込むタイプのジャンボ剤で省力的。
- ノビエの4葉期までの適用(30個/10アール処理の場合)。

【適用内容】(2014年10月末日現在)

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	本剤の使用回数	使用方法	適用地帯	シハロホップブチルを含む農薬の総使用回数
移植水稲	ノビエ	移植後15日 ～ノビエ3葉期 但し、収穫40日前まで	砂壤土～ 埴土	小包装 (パック) 20個 (1kg)/10a	2回以内	水田に 小包装 (パック) のまま投 げ入れる。	全域の 普通期 及び 早期栽培 地帯	3回以内
		移植後25日 ～ノビエ4葉期 但し、収穫40日前まで		小包装 (パック) 30個 (1.5kg) /10a				

【効果・薬害等の注意】

- 小包装(パック)に使用しているフィルムは水溶性のため、ぬれた手や汗ばんだ手で作業したり、降雨等で破袋しないように注意すること。
- 本剤は水溶性フィルムで小包装した製剤をそのまま、10アール当り20個(ノビエ3葉期まで)又は30個(ノビエ3～4葉期まで)の割合で水田に均一に投げ入れること。
本剤はノビエの3葉期(30個/10aでは4葉期)まで有効なので時期を失しないように散布すること。
- 広葉雑草には効果がないので、広葉雑草が混在する圃場ではそれらに有効な剤と組み合わせで使用すること。
- 藻類または表層剥離の発生しやすい水田では、有効な剤との組み合わせで使用すること。
- 砂質土壌の水田及び漏水田(減水深2cm/日以上)では使用を避けること。
- 散布に当たっては水の出入りを止めて湛水のまま田面に均一に散布し、少なくとも3～4日間は通常の湛水状態(水深3～5cm程度)を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしないこと。
- 本剤はその殺草特性から、とうもろこし、食用びえ、ソルガムなどのイネ科作物の生育を阻害するおそれがあるので、散布田の水田水をこれら作物に灌水しないようにすること。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けること。
- 必要量を購入し、できるだけ残すことなく使いきること。散布後の空袋等は環境に影響を与えないよう適切に処理すること。

【安全使用上の注意】

- ❖ 本剤は水溶性フィルムで小包装化されているため、通常の使用量ではその該当がない。ただし濡れた手で触らないこと。
- ❖ 水溶性フィルムが破裂した場合は以下の点に注意すること。
眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗いし、眼科医の手当てを受けること。
- ❖ 魚毒性等：水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に流入しないよう注意して使用すること。
散布後は水管理に注意すること。
空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理すること。
- ❖ 保管：直射日光を避け、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管すること。吸湿性があるので湿気には十分注意し、使い残りは外袋の口を強く閉じて保管すること。また、強く加圧されると包装材フィルムが劣化するおそれがあるので下積みにならないようにすること。